



ふじさんネットワーク

FUJISAN
NETWORK

URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

VOL.37



富士山憲章(行動規範)

三島市より

目 次

Contents

1. 富士山の自然を学び、親しみ、豊かな恵みに感謝しよう。
1. 富士山の美しい自然を大切に守り、豊かな文化を育もう。
1. 富士山の自然環境への負荷を減らし、人との共生を図ろう。
1. 富士山の環境保全のために、一人ひとりが積極的に行動しよう。
1. 富士山の自然、景観、歴史・文化を後世に末長く継承しよう。

1. 自然観察会
2. 富士山エコレンジャー
3. 寄付金の贈呈
4. 富士山みがきあげ作戦
5. 富士山の世界文化遺産登録に向けて
6. 会員活動紹介

1 自然観察会

ふじさんネットワークでは、多くの皆さんに富士山の豊かな自然と恵みに触れ、親しんでいただきたいと考え、この秋に、3コースの自然観察会を実施しましたので、その様子をご紹介します。

富士山の湧水

日 時：10月8日(土)午前9時から午後4時まで

場 所：柿田川、白糸の滝

参加者：19名

案 内：柿田川…(公財)柿田川みどりのトラスト、柿田川自然保護の会
白糸の滝…土研究事務所

内 容：柿田川では、絶滅のおそれのある植物(カワヂシャなど)を観察したり、柿田川の保全に至る経緯などについて説明を受けました。また、県企業局東部事務所柿田川支所管内にある取水施設「八幡取水場」にも行き、柿田川の水を使用した水道事業について説明を受けました。

白糸の滝では、9月の台風の影響により、滝つぼに降りることができませんでしたが、滝を眺めながら、湧水のメカニズムなどについて説明を受けました。また、富士山本宮浅間大社の湧玉池にも寄り、湧水の様子を観察しました。



間近で水草を観察する参加者の皆さん(柿田川)



熱心に説明を聞いています(八幡取水場)



白糸の滝もきれいに見えました



湧水のメカニズムについて説明を受けました(湧玉池)

富士山の自然林

日 時：10月16日(日)午前10時から午後2時まで

場 所：富士山西臼塚

参加者：39名

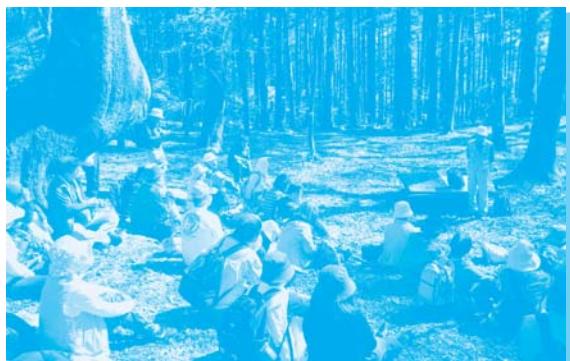
案 内：富士自然観察の会

内 容：富士山ふれあいの森林(もり)内で、カエデなどの樹木や下草、コケ等を観察しました。

お昼休みには、「生物多様性について」と題して、講話ををしていただきました。



植物の名前や特徴などについて、詳しい説明を受けました。



ブナ林の中での講話

富士山の地質と砂防

日 時：10月29日(土)午前8時から午後1時まで

場 所：大沢川扇状地

参加者：25名

案 内：国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所

内 容：富士砂防事務所内で富士山の成り立ちや地形・地質等について説明を受けた後、大沢川扇状地に移動して、砂防施設などを見学しました。



富士山の地質等について、スライドを見ながら説明を受けました。



天候に恵まれ、富士山がきれいに見えました。
(大沢川扇状地)

参加者の皆様からは、「よかったです」という声が数多く寄せられました。

案内をしてくださった会員の皆様には、3コースとも無事開催できたことを心よりお礼申し上げます。ご協力ありがとうございました。

2 富士山エコレンジャー

富士山エコレンジャー講習会開催中

今年度の講習会が10月から来年1月までの全6回の予定で始まりました。
平成24年度からの富士山エコレンジャーを目指す意欲のある皆さんとブラッシュアップ
を図る現役の富士山エコレンジャーの皆さんのが参加し、熱心に取り組んでいます。

登山実践・危機管理（10月23日実施）



御殿場口新五合目から幕岩での登山実践

現役の富士山エコレンジャーが、安全な登山方法などを指導し、参加者の登山体力を確認しました。



危機管理講習

県警山岳救助隊員から、高山病や事故等への対応方法や富士山での山岳事故について学びました。



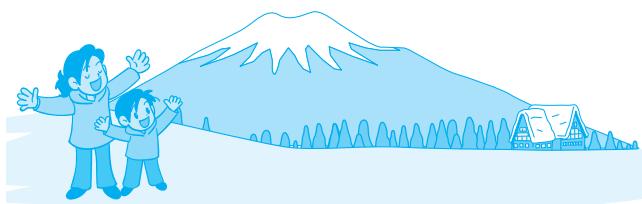
左の写真は、今回の受講者の皆さんです。さすがに、富士山エコレンジャーを目指されているだけあって、山歩きに慣れている様子でした。

危機管理講習では、活発な質疑応答があり、安全登山への意識の高さを感じられました。

林野庁施策・環境省施策・自然関係①(11月5日実施)



環境省施策の講義を受ける参加者の皆さん



林野庁施策

林野庁静岡森林管理署寺田課長より、林野庁の施策全般及び富士山国有林について学びました。

環境省施策

環境省沼津自然保護官事務所柳川自然保護官より、国立公園・国定公園制度の概要及び富士箱根伊豆国立公園富士山地域の概要と環境省の取組について学びました。

自然関係①

静岡大学土名譽教授より、富士山の成り立ち(地形・地質・地下水・湧水)について学びました。

※参加者からは積極的な質問が数多くあり、意欲的な姿勢がみられました。

富士山エコレンジャー活動に興味をお持ちになりましたら、遠慮なく、ふじさんネットワーク事務局までお問い合わせください。連絡、お待ちしております。

3 寄付金の贈呈

10月26日(水)、静岡県庁内におきまして、マックスバリュ東海株式会社様より、寄付金(712,557円)の目録が贈呈されました。

この寄付金は、静岡県内の店舗のレジ台に設置した募金箱に寄せられたもので、マックスバリュ東海株式会社様からの寄付は、平成15年度から通算8回目となります。

ふじさんネットワークからは、土会長が、御厚意に対する感謝状を授与しました。



右：マックスバリュ東海株式会社
佐藤敦男 環境・社会貢献部長
左：ふじさんネットワーク
土 隆一 会長

4 富士山みがきあげ作戦

「富士山みがきあげ作戦」は、富士山すそ野の4市1町(富士宮市、富士市、御殿場市、裾野市、小山町)内の五合目以下の道路や公園等のごみの実態を調べ、どうすればごみをなくせるか考えることにより、富士山をすそ野からみがきあげ、日本一きれいな山を目指す活動です。

今年度活動例

○団体名 富士乳業株式会社

○活動日時 10月14日(金) 9時30分から11時まで

○活動地域 国道469号沿い(富士山こどもの国入口周辺、裾野市須山地区)

○実態調査(ごみの量)

カン類: 90個

ペットボトル: 75個

袋類: 216個

タバコの吸殻: 150個 など

○ごみが多くみられた場所

- ・駐車場や車が停めることができる場所
- ・道路沿いの草むらの中

○ごみを捨てさせない方法

- ・富士山への登山者や観光客に対して、
更なる環境保護PRの徹底
- ・側道の草刈をこまめに実施する(捨てたごみが見える状態をつくる)。



草むらにごみが隠れています。

皆さんも、富士山をすそ野からみがきあげ、富士山のごみについて考えてみませんか？
実施団体には、ふじさんネットワークが申込書の受付後、傷害保険への加入手続き(掛金はふじさんネットワーク負担)をします。また、ご希望があれば、腕章及び幟旗の貸出をいたします。

活動に興味のある方は、ぜひ、事務局までご連絡ください。
お待ちしております。

—お知らせ(富士山の日協賛事業)—

ふじさんネットワークでは、2月23日の「富士山の日」に合わせて、各種事業を予定しております。

2月4日(土)に静岡県等との共催による「富士山ごみ減量大作戦」、2月11日(土)に(公財)柿田川みどりのトラスト等との共催による野鳥観察を中心とした「自然観察会」、2月中旬から下旬にふじさんネットワーク会員を対象とした「交流会」、3月中旬に「富士山勉強会」を実施する予定です。

詳細は、後日、ホームページ上等で順次お知らせしますので、そちらをご覧いただくなれば、ふじさんネットワーク事務局までお問い合わせください。

5 富士山の世界文化遺産登録に向けて

静岡県からの
お知らせ

日本政府からユネスコへ推薦書(暫定版)が提出されました！

静岡・山梨両県は、7月27日に文化庁へ富士山の世界文化遺産登録に係る推薦書原案を提出しました。これを受け、9月28日に日本政府から、「富士山」の推薦書(暫定版)がユネスコ世界遺産センターに提出されました。これにより「富士山」は、平成25年の登録実現に向け、大きく前進いたしました。

それでは、ユネスコに提出された推薦書(暫定版)の概要について、紹介します。

推薦書(暫定版)の概要

1 名称

「富士山」 Fujisan

2 所在地

静岡県・山梨県

3 暫定一覧表記載年月

平成19年1月

4 共同推薦省庁

文化庁、環境省、林野庁

5 概要

富士山は、標高3,776mと日本一の高さを誇る独立峰で、荘厳な円錐形の雄姿を持つ成層火山である。

富士山は、古来、自然物、特に山岳に対する伝統を持っていた日本人に畏敬の念を抱かせ、日本における様々な宗教・宗派を超えて信仰の対象とされてきた。遙拝・巡礼・登拝の場となったため、山頂、山域及び山麓に登山道や神社・仏教施設など

が整備され、同時に山麓に点在する風穴・溶岩樹型・湧水・湖沼等を靈地や巡礼地とする宗教活動も活発化した。

また、周辺の湖沼群や海岸などから展望される富士山の荘厳な形姿は、時代を超えて多くの人々に賞賛され、芸術的な創作活動に対する意欲を掻き立ててきた。特に19世紀前半の葛飾北斎や歌川広重の浮世絵に描かれた富士山の図像は西洋美術のモチーフにも多用され、日本及び日本文化を象徴する記号として海外にも定着している。

6 資産の保護措置

- ・文化財保護法
- ・自然公園法
- ・国有林野の管理経営に関する法律

7 構成資産・構成要素一覧

No.	名 称	所在地
1	富士山城	静岡県・山梨県
	1-1 山頂の信仰遺跡	静岡県・山梨県
	1-2 大宮・吉田口登山道(須富士吉田口登山道)	富士宮市
	1-3 游山口登山道(現御殿場口登山道)	御殿場市
	1-4 須走口登山道	小山町
	1-5 吉田口登山道	富士吉田市・富士河口湖町
	1-6 北口本宮富士浅間神社	富士吉田市
	1-7 西湖	富士河口湖町
	1-8 精進湖	富士河口湖町
2	1-9 本栖湖	身延町・富士河口湖町
	富士山中宮浅間大社	富士宮市
	3 山宮浅間神社	富士宮市
	4 村山浅間神社	富士宮市
	5 須山浅間神社	裾野市
	6 富士浅間神社(須走浅間神社)	小山町
	7 河口浅間神社	富士河口湖町
	8 富士御室浅間神社	富士河口湖町
	9 御師住宅(旧外川家住宅)	富士吉田市
	10 御師住宅(小佐野家住宅)	富士吉田市
	11 山中湖	山中湖村
	12 河口湖	富士河口湖町
	13 忍野八海(出口池)	忍野村
	14 忍野八海(お釜池)	忍野村
	15 忍野八海(底抜池)	忍野村
	16 忍野八海(鏡子池)	忍野村
	17 忍野八海(弟池)	忍野村
	18 忍野八海(濁池)	忍野村
	19 忍野八海(鏡池)	忍野村
	20 忍野八海(菖蒲池)	忍野村
	21 船津胎内樹型	富士河口湖町
	22 吉田胎内樹型	富士吉田市
	23 人穴富士講遺跡	富士宮市
	24 白糸ノ滝	富士宮市
	25 三保松原	静岡市

今後は、推薦書(暫定版)の内容を充実し、平成24年2月1日までに日本政府が、推薦書(正式版)をユネスコ世界遺産センターへ提出する予定です。

推薦書(正式版)提出後は、平成24年夏から秋に、ユネスコの諮問機関である国際記念物遺跡会議(イコモス)による現地調査、平成25年5月頃にイコモスによる評価結果と勧告が出され、平成25年夏に開かれる第37回世界遺産委員会において登録について可否が審議されます。

引き続き、国、山梨県、関係市町村と連携を密にし、富士山の世界文化遺産登録の実現に向け、万全を期してまいりますので、皆様の御支援をよろしくお願ひいたします。

登録までのスケジュール

山梨・静岡両県が登録推薦書原案を文化庁に提出【平成23年7月】

日本政府が推薦書(暫定版)を「国連教育科学文化機関」(ユネスコ)に提出【平成23年9月】

日本政府が登録推薦書をユネスコに提出【平成24年2月1日まで】

「国際記念物遺跡会議」(イコモス)による現地調査等【平成24年夏～秋】

(イコモスはユネスコの諮問機関です)

世界遺産委員会での登録の審議【平成25年夏】

「富士山」の世界文化遺産登録が実現

※()中の年月や時期は、平成23年11月時点での見込みです

6 会員活動紹介

米久株式会社

住所 沼津市岡宮寺林1259番地

TEL 055-922-5321

<http://www.yonekyu.co.jp/>

当社は「しづおか未来の森サポーター」として、「富士山子どもの国」内協定森林において整備活動を実施しています。今年の6月4日には74名が参加し、予定を大幅に上回る約250本を伐採いたしました。初めて参加した40余名も、作業に慣れた人から指導を受け、楽しく作業を進めることができました。また、作業終了後には、間伐した木材を使用して作った看板の前で集合写真を撮影しました。



6/4 作業風景



看板前で集合

11月5日に実施した際には、45名が参加しました。

前回よりはるかに太く、長い木に挑戦ということで、苦戦が予想されましたが、予定時間内に約150本を伐採することができました。切り倒すまでに45分という大物にもチャレンジしたメンバーもあり、道具の扱いや仲間との連携など多くの参加者のレベルアップが感じられました。作業終了後には暗かつた森の中に穏やかな秋の陽の光が差し込み、すがすがしい気分で現地をあとにしました。



11/5 作業風景

今後はさらに新しいメンバーの参加を募り、また各自の技量の向上も図って、いまだ手付かずの部分の間伐にも挑戦します。また、間伐はもとより、植林や間伐材の2次利用など様々な形で富士山麓の良好な自然環境の育成に取り組んでいきたいと考えています。



2011年12月 vol.37

編集・発行／ふじさんネットワーク事務局

静岡県くらし・環境部環境局自然保護課内

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 電話054-221-2963 ファックス054-221-3278

E-mail 3776fuji@pref.shizuoka.jp URL <http://www.fujisan-net.gr.jp/>

ふじさんネットワーク

- 設立 平成11年10月23日
- 会長 土隆一
(静岡大学名誉教授)
- 会員数 456団体・個人
(H23.11.30現在)